

2010年日本気象学会九州支部 気象教室

テーマ：異常気象

近年「異常気象」という言葉を耳にしませんか？

- ・夏場、猛烈に暑い日が何日も続いたと思ったら大雨に見舞われる
 - ・冬場、雪が降らずゲレンデでスキーができない
- これって「異常気象」？ そもそも「異常気象」って？

異常気象とは何か、その異常気象を引き起こしている要因は、またその予測は可能かなど、3名の講師に疑問をぶつけ「異常気象」の理解を深めませんか？

多数のご参加をお待ちしております。

- ① 「異常気象とその長期化傾向」
吉松 和義（福岡管区気象台気候・調査課）
- ② 「エルニーニョ、北極振動と異常気象」
廣岡 俊彦（九州大学大学院理学研究院）
- ③ 「異常天候早期警戒情報とは」
高山 大（気象庁地球環境・海洋部 気候情報課）

～参加費は無料です～

- ・日時 8月28日(土) 13:30～16:00
- ・会場 天神ビル 11階（福岡市中央区天神2丁目12-1）
<http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin.html#>
(会場に駐車場がございませんので、公共交通機関のご利用が便利です。)
- ・主催 日本気象学会九州支部
- ・後援 福岡市
- ・申し込み
事前申し込みは不要です。当日、会場へ直接お越しください。

問い合わせ先

〒810-0052

福岡市中央区大濠1-2-36 福岡管区気象台気候・調査課内

日本気象学会九州支部事務局 担当:後藤、松浦

電話 092-725-3614

メール msj-kysh@zb4.so-net.ne.jp

ホームページ <http://www006.upp.so-net.ne.jp/msj-kysh/>